

【別紙】 熊本天草幹線道路(本渡道路〔仮称〕)計画における配慮事項

配慮項目		配慮の方向性
求められる機能	走行速度が速い(時間短縮できる)道路	・時速60km以上で走行できる計画とする。
	定時性の高い道路	・速度低下が発生しない計画とする。
	観光・交流範囲が広がる道路	・熊本方面から天草市・苓北町までのアクセス性を高めるために主要道路に接続する計画とする。
	緊急時における信頼性の高い道路	・代替路がない本渡瀬戸区間に道路を新設することで信頼性の高い道路網を実現する計画とする。
	渋滞しない道路	・天草瀬戸大橋や本渡市街地(国道324号)などの渋滞緩和が図れる計画とする。 ・新たな渋滞が発生しにくい計画とする。
地域特性への配慮	まちづくりとの整合	・天草地域のまちづくりと整合の取れる計画とする。 ・天草市の都市機能が集中する本渡市街地にアクセスしやすい計画とする。
	生活環境への影響	・生活環境への影響(住宅・学校・病院等への騒音・振動など)が少ない計画とする。
	史跡・文化財、神社、寺、墓地などへの影響	・史跡・文化財、神社、寺、墓地などへの影響が少ない計画とする。
	自然環境への影響	・貴重な動物・植物への影響が少ない計画とする。 ・本渡干潟への影響が少ない計画とする。 ・山間部の構造物などは地すべり地帯に影響が少ない計画とする。 ・良好な景観を保全できる計画とする。
社会的視点(事業性)	事業費・維持管理費の低減	・事業費や維持管理費の低減が図れる計画とする。
	早期整備・供用	・早期に緊急時の信頼性の確保や天草瀬戸大橋の渋滞解消が図れる計画とする。
	事業の効率性(費用対効果)	・便益が費用を上回る計画とする。